

理工学域・自然科学研究科 第13回FDシンポジウム

進行 下川 智嗣 教育方法改善委員会副委員長

日 時 : 令和4年3月23日(水) 14時30分～16時45分

場 所 : オンライン開催(Webex)

メインテーマ : ポストコロナにおける大学教育

趣 旨 : これからの大学教育において、コロナ禍で必要性・重要性が高まったオンライン授業、AI 学習の有効利用が望まれます。また、コロナウイルス感染拡大が学生にどのような影響を与えてきたかも理解しておく必要があります。さらに、今、学生の「学び」を質保証するために何を求められているかを明確にすることも大切です。このようなポストコロナの大学教育に関して重要な話題を提供していただき、意見交換を行います。

1. 開会挨拶 14:30～14:35

森 本 章 治 理工学域長

2. メインテーマの趣旨 14:35～14:40

水 野 元 博 教育方法改善委員会委員長

3. 講演「AI時代の大学教育：新しいリテラシーとハイフレックス型授業の可能性」

14:40～15:30

杉 森 公 一 北陸大学高等教育推進センター センター長
教授

----- 休憩（10分間） -----

4. 講演「新型コロナウイルス感染症が大学生に及ぼした影響」

15:40～16:10

足 立 由 美 保健管理センター教授

5. 講演「今、教学マネジメントにおいて求められていることは ～学生の「学び」を質保証するために～」

16:10～16:40

林 透 教学マネジメントセンター教授

6. 閉会挨拶 16:40～16:45

水 野 元 博 教育方法改善委員会委員長